

**第2回**  
**次期札幌市観光まちづくりプラン**  
**検討委員会**

**参考資料 現状分析**

## ● 目次

①発地別宿泊客数	3
②観光資源	5
③成果指標	9

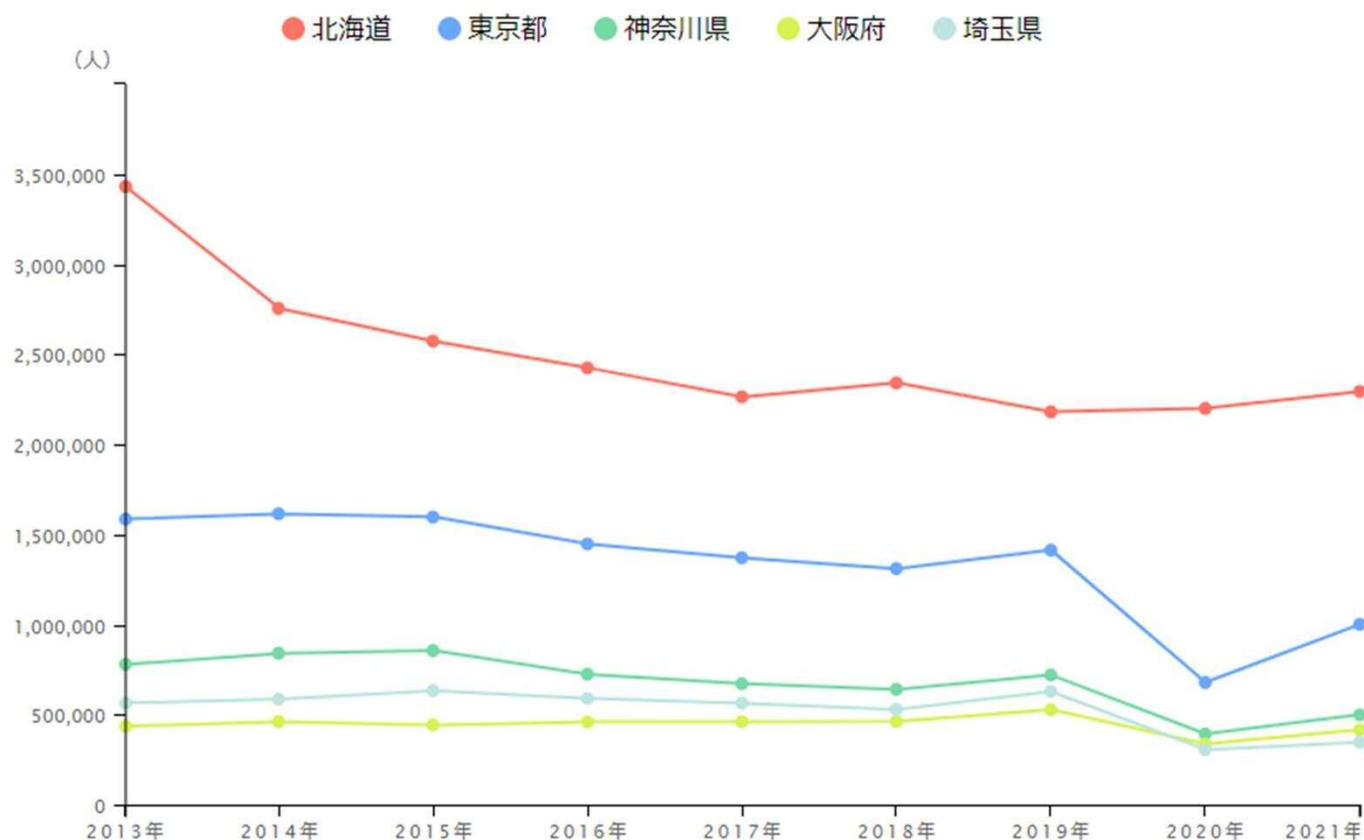
# 発地別分析

## ● 発地別分析

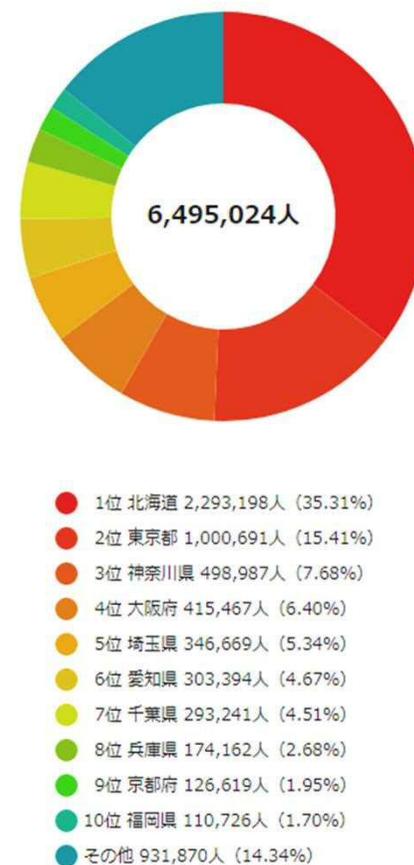
市内宿泊者の約3割は、市民を含む道内客であり、ついで東京、神奈川・大阪・埼玉となっている。構成の変化はないが、道内客は減少傾向にあり、2021年は2013年比約65%となっている。

### 発地別宿泊客分析（都道府県別）

延べ宿泊者数の推移



宿泊者数構成比（2021年）



出典：内閣府「RESAS」

※本データは観光予報プラットフォーム推進協議会により提供されているデータ。日本全体の宿泊実績データのうち、1億3,000万泊以上（2019年5月現在）のサンプリングデータ（店頭、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績データを算出されており、各データ・情報の提供元は非公開とされている。

## 分析②観光資源

## ● 観光資源

日本交通公社は、2017年時点での全国市町村の観光資源（全1,963件）を纏めた観光資源台帳を作成し、3段階で評価している。（現在、新しい台帳を作成中）

### 観光資源の定義

#### ● 観光資源の定義

人々の観光活動のために利用可能なものであり、観光活動がもたらす感動の源泉となり得るもの、人々を誘引する源泉となり得るもののうち、観光活動の対象として認識されているものである。

#### ● 評価対象の資源

日本交通公社が国土交通省からの発注業務「観光交通資源調査・観光行動調査（1971-1973）」をもとに作成し、以後更新・整理を行っている「観光資源台帳」の中から、約2,800件の観光資源を選定している。

#### ● 評価方法と評価区分

観光研究者や観光実務の専門家など有識者による「観光資源評価委員会」を設置し、評価の枠組みの構築、S（特A級）、A（A級）、B（特別地域観光資源）の3区分の選定を行っている。

段階	定義
S	わが国を代表する資源であり、世界に誇示しうるもの。日本人の誇り、日本のアイデンティティを強く示すもの。人生のうちで一度は訪れたいもの。
A	特A級に準じ、わが国を代表する資源であり、日本人の誇り、日本のアイデンティティを示すもの。人生のうちで一度は訪れたいもの
B	その都道府県や市町村を代表する資源であり、その土地のアイデンティティを示すもの。その土地を訪れた際にはぜひ立ち寄りたいもの。また、その土地に住んでいる方であれば一度は訪れたいもの

出典：日本交通公社「観光資源台帳」

### 観光資源（自然）

内訳	定義
1.山岳	2万5千分の1の地形図に山岳として名称が記載されているもので、観光的に魅力のあるもの。山岳の範囲は、山頂、山腹、山麓・すそ野を含めた広い範囲とする。
2.高原・湿原・原野	2万5千分の1の地形図に、名称が記載されている高原、原野またはこれに類するものと、沼沢以外の湿原で、観光的に魅力のあるもの。
3.湖沼	2万5千分の1の地形図に単独の湖沼として名称が記載されているもの、またはそれに類するもので、観光的に魅力のあるもの。
4.河川・峡谷	河川風景（河川＋周辺）および一般的に○○峡、○○峡谷、○○谷と呼ばれるもので、観光的に魅力のあるもの。
5.滝	2万5千分の1の地形図に滝または諸瀑として名称が記載されているもので、観光的に魅力のあるもの。
6.海岸・岬	砂浜、砂丘、砂州、岩礁、断崖などによって構成される海岸風景（背後地、松原も含める）、および容易に見ることができる海中景観で観光的に魅力のあるもの。
7.岩石・洞窟	岩柱、洞窟、洞穴、岩門、鍾乳洞、溶岩流、溶岩原、賽の河原、断崖、岸壁、岩礁、海蝕崖、海蝕洞などの地質及び地形上の興味対象で、観光的に魅力のあるもの。
8.動物	日本特有の動物、日本の自然環境における特有の動物、日本著名の動物及びその生息地で、観光的に魅力のあるもの。
9.植物	名木、巨樹、老樹、並木、森林、植物帯、植物群落、自生地、限界地などで、観光的に魅力のあるもの。
10.自然現象	火山現象（噴火・泥火山現象、地獄現象など）、潮流現象（渦流、潮流など）、気象現象（樹氷、霧氷、流氷など）などの自然現象で学術的に価値の高いもの、観光的に魅力のあるもの。

(参考)

観光資源は自然（10区分）・人文（14区分）で整理されている。

観光資源（人文）

段階	定義
11.史跡	生活、政治、祭、信仰、教育学芸、社会事業、産業土木、外国人などに関する遺跡（城跡は除く）で、観光的に魅力のあるもの。
12.神社・寺院・教会	由緒ある建築的に優れた社寺、文化財を所蔵または付帯する社寺、境内（庭園を含む）が優れている社寺などで、観光的に魅力のあるもの。
13.城跡・城郭・宮殿	古代から近世に至る軍事や行政府等の目的で建造された城跡・城郭（庭園を含む）・宮殿で、観光的魅力のあるもの。
14.集落・街	農山漁村や歴史的街並み、繁華街、商店街などにより、その土地の自然や歴史、文化を表す特徴的な集落・街区を構成している地区で、観光的に魅力のあるもの。
15.郷土景観	生業や風習、その土地の産業、人の織りなす風景など、その土地の自然環境や歴史、文化を表す特徴的な景観を構成している地区で、観光的に魅力のあるもの。
16.庭園・公園	鑑賞や散策などのために作庭および造成された庭園・公園で、観光的に魅力のあるもの。
17.建造物	建物、橋、塔などの建築物や構築物（社寺、城郭に含まれるものを除く）で観光的に魅力のあるもの。
18.年中行事（祭り・伝統行事）	社寺や市町村あるいは各種団体が開催日を決め年中行事として行われているもののうち、観光的に魅力のあるもの。

段階	定義
19.動植物園・水族館	国内外の動植物を収集、飼育、展示している施設で、観光的に魅力のあるもの。
20.博物館・美術館	国内外の歴史的資料・科学的資料や美術作品（絵画、彫刻、工芸品等）を収集、保存、展示している施設、および歴史的事象などの記録、保存等のために作られた園地で、観光的に魅力のあるもの。
21.テーマ公園・テーマ施設	特徴的な概念（テーマ）を表現し、それを体験するために作られた園地や施設で、観光的に魅力のあるもの。
22.温泉	温泉浴を体験できる施設またはその場での温浴行為で、観光的に魅力のあるもの。
23.食	日本または地域の自然や歴史、文化を表す特徴的な食事や食文化、食事環境で、観光的に魅力のあるもの。
24.芸能・興行・イベント	日本または地域の歴史、文化を表す興行や芸能、イベントで、観光的に魅力のあるもの。

出典：日本交通公社「観光資源台帳」

## ● 観光資源

札幌市は、11区分にわたる計18の観光資源が登録・評価されており、日本を代表する資源とされるA評価の割合は約28%となっている。他都市と比べても、多種多様かつ質が高いと評価できる。

### 札幌市の観光資源評価

- 観光資源（自然資源：10区分、人文資源：14区分）のうち、札幌には11区分18件が認定されています。ただ、Sがなく、Aの割合は約28%です。
- これは、他都市と比較すると、評価数や分類数が多く、かつ、A評価以上が多い事を踏まえると、**札幌市の観光資源は、多様かつ数が多く、日本を代表する資源の割合も高いと評価することができます。**

都道府県	市町村名	自然・人文	種別名称	資源名称	資源ランク
北海道	札幌市	自然	植物	札幌のライラック	B
北海道	札幌市	人文	集落・街	すすきの	B
北海道	札幌市	人文	郷土景観	札幌市中央卸売市場	B
北海道	札幌市	人文	郷土景観	二条市場	B
北海道	札幌市	人文	庭園・公園	大通公園	A
北海道	札幌市	人文	庭園・公園	王エレ沼公園	A
北海道	札幌市	人文	建造物	豊平館	B
北海道	札幌市	人文	建造物	札幌市時計台（旧札幌農学校演武場）	B
北海道	札幌市	人文	建造物	北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）	B
北海道	札幌市	人文	年中行事（祭り・伝統行事）	さっぽろ雪まつり	A
北海道	札幌市	人文	年中行事（祭り・伝統行事）	YOSAKOIソーラン祭り	B
北海道	札幌市	人文	動植物園・水族館	札幌市円山動物園	B
北海道	札幌市	人文	博物館・美術館	北海道立総合博物館	B
北海道	札幌市/他	人文	食	ビール園のビールとジンギスカン	A
北海道	札幌市/他	人文	食	札幌ラーメン	A
北海道	札幌市/京極町	自然	山岳	無意根山	B
北海道	札幌市	人文	神社・寺院・教会	北海道神宮	B
北海道	札幌市	人文	建造物	北海道大学	B

### 他自治体との定量評価

段階	評価数	区分数	A以上割合
札幌	18	11	28%
京都	151	14	24%
神戸	18	9	17%
横浜	18	11	6%
長崎	22	10	23%
登録市町村平均	2.7	—	16%

出典：日本交通公社「観光資源台帳」

# 他都市の成果指標

● 成果指標

観光消費額、延べ宿泊者数、入込客数、来訪者満足度を指標としている自治体が多い。

※MICE戦略を兼ねている自治体の場合はMICE指標も追加

成果指標

札幌市	横浜市	名古屋市	大阪市	神戸市	京都市
<ul style="list-style-type: none"> <li>年間来客数</li> <li>観光消費額</li> <li>(消費額単価)</li> <li>滞在日数</li> <li>再訪意欲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行消費額</li> <li>延べ宿泊者数</li> <li>来訪者満足度</li> <li>リピーター率</li> </ul> <p>※振興計画に記載がないためDMO計画より抜粋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光総消費額</li> <li>観光入込客数</li> <li>延べ宿泊客数</li> <li>外国人延べ宿泊者数</li> <li>観光客の満足度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本人延べ宿泊者数</li> <li>来阪外国人旅行者数</li> </ul> <p>※延べ宿泊者数や消費単価等を含めた多数を参考指標として管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光消費額</li> <li>延べ宿泊者数</li> <li>観光客数</li> <li>国際会議開催件数</li> </ul>	<p>&lt;観光&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光消費額単価</li> <li>リピーター率</li> <li>宿泊率・平均宿泊日数</li> <li>残念なことがあった割合</li> <li>市民による観光の実施状況・満足度</li> <li>その他多数</li> </ul> <p>&lt;MICE&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際会議開催件数</li> <li>海外参加者数</li> <li>国際会議消費額</li> <li>国際会議による延べ宿泊者数</li> </ul>
福岡市	金沢市	長崎市	北海道	二セコ町	函館市
<ul style="list-style-type: none"> <li>入込観光客数</li> <li>直接消費額①観光</li> <li>直接消費額②MICE</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間宿泊者数</li> <li>年間外国人宿泊者数</li> <li>観光入込客数</li> <li>金沢旅行の満足度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行消費額</li> <li>MICE消費額</li> <li>訪問客の満足度</li> <li>事業者の満足度</li> <li>市民の満足度</li> </ul> <p>※訪問客数、延べ宿泊者数、リピーター率等を中間指標として管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光入込客数</li> <li>観光消費額単価</li> <li>満足度（観光客）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光消費額</li> <li>延べ宿泊者数</li> <li>観光客満足度</li> <li>リピーター率</li> <li>宿泊客に起因する環境への負荷量</li> <li>観光で生活が豊かになると思う町民の割合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光入込客数</li> <li>平均宿泊数</li> <li>函館の印象について、「とてもよい」の回答率</li> <li>来函外国人宿泊者数</li> </ul>

## ● 成果指標

なお、観光庁は、DMOに対して推奨すべき成果指標として、下記6点を挙げている。また、DMO登録申請時には、◎を付した4つの指標管理が求められている。

### 成果指標

指標	設定目的
WEBサイトのアクセス状況	顧客の興味関心度の増大
観光入込客数	観光規模の拡大
◎延べ宿泊者数	長期滞在の促進
◎旅行消費額	観光産業収益の拡大
◎来訪者満足度	顧客満足最大化
◎リピーター率	顧客から得られる利益の最大化